



「KCAPベンチャー1号ファンド」での投資について ～宇宙ロボット開発を行う「GITAI USA Inc.」へ投資～



京都銀行（頭取 安井 幹也）と京都キャピタルパートナーズ株式会社（代表取締役社長 山本 洋史）が出資・運用する「KCAPベンチャー1号ファンド」は、「GITAI USA Inc.（以下、GITAI）」へ投資いたしました。なお、本件は9月に創設した「KCAPベンチャー1号ファンド」の第1号案件です。

「GITAI」は、宇宙における作業ロボットを開発する企業で、2016年に日本で創業された後、本格的な事業拡大に向け、2023年11月に本社を米国に移しました。米国政府機関等とも連携し、世界をリードする宇宙ロボット工学のスタートアップである同社は、部品の内製開発によるコスト・期間の削減、アジャイル開発による性能の向上に強みを有します。同社の開発するロボットは、宇宙飛行士の負担やリスク軽減のほか、宇宙空間での作業にかかるコスト削減が期待できます。

京都銀行と京都キャピタルパートナーズは、今後も成長が期待できる企業への積極的な支援を通じて社会課題解決に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

記

1. 投資先概要

企業名	GITAI USA Inc.
代表者	Founder & CEO 中ノ瀬 翔
所在地	3305 Kashiwa, Torrance, CA, 90505 USA
設立	2016年7月
事業内容	宇宙領域で作業遂行可能なロボットの開発事業

2. 投資について

本件投資により「GITAI」は、技術開発等を進めてまいります。



3. KCAPベンチャー1号の概要

名 称	KCAPベンチャー1号投資事業有限責任組合 (略称：KCAPベンチャー1号ファンド)
投資対象	関西圏を中心とした革新的な技術・サービスを展開するベンチャー企業 ※以下のいずれかに該当する企業は関西外でも投資いたします。 ・京都銀行および取引先企業の経営課題の改善あるいは新規事業協業等に資する事業を行っている。 ・日本発でグローバルトップが狙える可能性がある事業を行っている。
出 資 者	無限責任組合員（GP）：京都キャピタルパートナーズ株式会社 有限責任組合員（LP）：株式会社 京都銀行
ファンド総額	100億円
京都銀行出資額	99億90百万円
設 立	2024年9月13日
存続期間	12年（2024年9月～2036年12月） 但し合意により3年間の延長可能

以 上

京都フィナンシャルグループでは、「地域社会の繁栄に奉仕する～地域の成長を牽引し、ともに未来を創造する～」という経営理念に基づいた企業活動を行っております。今後も経営理念のより一層高いレベルでの実践である **SDGs** 達成に向け、地域の社会課題の解決に貢献してまいります。なお、関連するプレスリリースに **SDGs** の目標のアイコンを明示しております。

